

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2001-311803(P2001-311803A)

【公開日】平成13年11月9日(2001.11.9)

【出願番号】特願2000-132897(P2000-132897)

【国際特許分類】

G 02 B 3/00 (2006.01)

G 02 B 13/00 (2006.01)

G 11 B 7/135 (2006.01)

G 11 B 7/22 (2006.01)

【F I】

G 02 B 3/00 Z

G 02 B 3/00 A

G 02 B 13/00

G 11 B 7/135 A

G 11 B 7/22

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月6日(2007.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項25

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項25】

前記凸部は、回転対称または略回転対称な形状を有し、

前記平坦化する工程では、前記凸部の形状が写された前記凹部の対称軸に対して垂直または略垂直な平坦面が形成されるように、前記第2の光学材料の表面を研磨する

請求項24記載の光学素子の製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

本発明に係る第1の光学素子の製造方法では、より好適には、前記凸部は、回転対称または略回転対称な形状を有し、前記平坦化する工程では、前記凸部の形状が写された前記凹部の対称軸に対して垂直または略垂直な平坦面が形成されるように、前記第2の光学材料の表面を研磨する。